

製品名: DDB2 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86412

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.09mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:48 kDa; Observed MW:48 kDa

抗原情報

遺伝子名	DDB2
別名	XPE; DDBB; UV-DDB2
遺伝子 ID	1643
SwissProt ID	Q92466
免疫原	ヒト DDB2 の合成ペプチド

背景

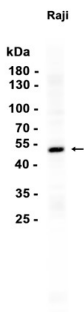
この遺伝子は、紫外線によって損傷を受けた DNA の修復に必要なタンパク質をコードしています。このタンパク質は、ヌクレオチド

除去修復に関与するヘテロ二量体タンパク質複合体の小さなサブユニットであり、この複合体はヒストン H3 および H4 のユビキチン化を媒介し、DNA 損傷に対する細胞応答を促進します。このサブユニットは DNA 結合に必須であると考えられます。この遺伝子の変異は、紫外線に対する感受性の上昇と皮膚がん発症の素因の高さを特徴とする劣性遺伝性疾患である色素性乾皮症相補群 E を引き起こします。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2014 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



DDB2 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Raji 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。